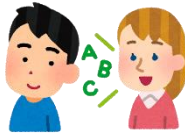


Good Job! (英会話) こども講座が 10 日より開講しました。5～12 歳までの津房っ子が集まり、introduction(自己紹介)をしました。最初はドキドキの津房っ子も、後半はキャッキャッと楽しんでいるようでした。高学年の子たちは本気の勉強。子供たちのやる気に先生ももっと英語が上達できるようサポートしたいと気合が入っていました。



次回のこども講座は
7 月 24 日(土) 13:00～

大人講座の様子は広報締め切りの兼ね合いでご報告できず申し訳ありません。



事前にどんな内容にするか打ち合わせ 2 回も長時間にわたり考える先生と代表者の方。打ち合わせ中はずっと英語が飛び交っていました



編集・発行
津房地区公民館
☎48-2001



AED(自動体外式除細動器)で助かる命

・もしもの時どうしたら救える？

必要なのは3つ、①119 番通報と AED の要請、②胸骨圧迫(心臓マッサージ)、③電気ショックです。

・救急車を待っている間は遅すぎる

心停止の際の応急処置は「秒」を争います。救急隊が到着するまでの平均が 8 分。救急隊到着まで救命処置を一刻も早く始めないと、助かる可能性がどんどん低下していきます。

・行動を起こすことを恐れない

仮に心停止でなかったとしても、胸骨圧迫によって、状態が悪化することはありません(倒れている人が嫌がるそぶりを見せたら中止します)。AED には、診断機能がついていて、必要のないときに電気ショックを与えてしまうこともありません。倒れた人に反応がなかったら、恐れずに行動を開始してください。

日本心臓財団より記載

もしもの時のために…

7 日に安心院地域公民館の館長と指導員が集まり、AED 研修を受講しました。消防本部南部分署の救急隊の方より、AED の使い方、救命処置について教えていただきました。



公民館

教室とサークルのご案内



頂いたダリア

花言葉:華麗、優雅

インド(天竺)からきたボタンに似た花ということで和名は天竺牡丹。(本当は江戸時代にオランダ人により渡来)



油絵教室 : 毎週 火曜	編み物教室:毎月第 2・4 水曜
高齢者学級: 毎週 木曜	年中夢求 : 毎月第 4 木曜日
料理教室: 偶数月第 2 木曜	チューブ体操: 毎週 金曜
乙女教室 : 毎月第 3 金曜	囲碁教室 : 毎月第 1・3 土曜
津房句会 : 毎月最終土曜	
Good Job!(大人講座) : 毎月第 3 金曜	
(こども講座) : 毎月第 2・4 土曜	
背骨コンディショニング体操 : 当分の間お休み	

★ 教室・サークルとも月によって臨時変更もあります

津房句会

五月例会

大隈草生 選

五月二十九日(土)

兼題 (つばめ・薫風・柿若葉)



柿若葉今日は新聞休刊日・聖枝

(評)毎朝の新聞受の新聞を取るのが日課であるが今日は休

刊日、期待外れの軽い失望感。しかし庭の柿若葉は明るくみずみずしく輝いている。今日も元気に生きようと自らを励ます。

(俳句は「物仕立て」と「取り合わせ」がある。この句は取り合わせて季語の「柿若葉」と無関係の「新聞休刊」の取り合わせである。)

野仏目鼻分かつ風薫る・寂蓮

柿若葉瀬音を聞きつ露天風呂・茂

子育ての燕の様子見てなごむ・一圭

薫風に仏間の朝を全開す・草生



館内はいい香りがしていました！
花言葉：純粹、洗礼された美

頂いたやり

感謝！

おらぶ観音の場所が分からず掲載用の写真を撮りに行こうと場所を尋ねたら、今や津房の広報担当(?)の佐藤浩一さんと観音様を大切に守っているご近所の方が案内してくださいました。ありがとうございました！

今月の相原さんの作品

ちりめん細工の朝顔

連日の暑さに花壇の朝顔はツラそうです。皆様も熱中症にお気を付けてください。



8月の予定

8月11日(水)13:00~	健康推進員研修会
8月26日(木)9:00~	料理教室

お知らせ

*7月26日(月)は公民館駐車場の白線引き作業を行うため駐車場が利用できません。

*8月4日(水)は研修会のため指導員が終日不在です。

ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。



津房の歴史

小野さんの

Ⅲ.五郎丸 おらぶ観音(民話)

むかし、むかしの話じゃ。その頃は食べ物も少なく、皆腹を空かしちよった。「母ちゃん腹減った」、「西行堂に行ってお
ぶ飯を食べよ」昔おやつ等はなく、麦の少ないお仏飯はごちそうじゃった。「お仏飯は観音様が食べよ」と。そんなばかな事あるかと天間の正円寺の坊守が行ってみると、観音様はすまして立っちよったが、あまりに慌てていたのか口の周りに飯粒がいっぱい。坊守はしんけん怒って観音様を津房川に捨ててしまうた。それから数年、五郎丸山下の河原で「おーい、おーい」とおらぶ声がした。村の人がよく探してみると石の間に観音様が挟まっちよった。「こりやもったいないことじゃ」と拾い上げ観音堂を建て大事にした。そこは観音様がおらんだので、「おらぶ」という地名になった。今五郎丸の人たちが観音様を大切に守っている。

おらぶは水が豊富。左手に見える建物が観音堂。右手には五郎丸おらぶ出身後藤久さんの記念碑がありました。



昔はいたずらだった観音様。今は口の周りに飯粒がついていることはなく、優しいお顔立ちでした。